

南極から附中へ

南極観測隊員のつぶやき

令和2年度 愛知教育大学附属岡崎中学校
校長通信 第28号 令和2年5月27日



○南極観測隊員の食事（観測船 part1）

- ・今回から南極観測隊員が食べている食事についてお話します。第1回目は、観測船内で食べている普通の食事です。日本と同じように朝昼晩の3食と必要なひとは夜食もあります。基本的には米飯中心ですが、朝食にパンが、昼食に麺類が出ることもあります。おかわりも自由ですが、船内にいるとあまり運動をしなくなるので食べすぎには注意です。一方で、南極圏に入る時、「吠える40度・狂う50度・叫ぶ60度」と言われていて、観測船は大きく揺れます。そのため船酔いで、ごはんが食べられないひともいます。
- ・観測船の運航は海上自衛隊が担っています。みなさんは海軍カレーって聞いたことはありますか？海上自衛隊の金曜日のお昼ご飯はカレーと決まっているそうです。これは航海中、休日がないので、曜日感覚がなくなるのを防止するためだそうです。毎食、おいしいご飯が出てきますが、私はやっぱりカレーが一番好きでした。カレー作りはかなり気合を入れていると調理担当者から聞いたことがあります。その他、木曜日は必ずステーキだったと記憶しています。ステーキの時は決まってワインが出るのですが、私はもっぱらグレープジュースを飲んでいました。私が見た限り、外国人研究者以外にワインを注いでいるひとはいなかったしもちろん酔っぱらいはいませんでした。
- ・それから時々、ソフトクリームが提供されましたが、とっても人気で、行列ができるほどです。隊長も艦長も並んでいて、みなさん笑顔でした。毎回、いろいろなテイストを楽しめました。
- ・最後に料金ですが、すべて出張旅費に含まれているため、その場で支払うことはありません。

